

《担当者名》西郷 達雄 野田 昌道 関口 真有 金澤潤一郎 本谷 亮 金山 裕望 柳生 一自 齊藤 恵一 磯部 太一 百々尚美 家直明

【概要】

修士論文の作成を行うにあたり必要となる知識と技術を修得する。

【学修目標】

実験研究、調査研究、事例研究など、様々な臨床心理学的研究を行うにあたり必要な統計知識を身につける。研究倫理について知り、その知見や態度を研究に反映させることができる。

【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1	研究倫理		磯部 太一
2	分布と確率	確率、確率変数と確率分布、母集団分布と標本分布	齊藤 恵一
3	ベイズ統計 項目反応理論	不確実性評価、ベイズ統計と頻度論的統計 項目反応理論、潜在ランク理論	冨家 直明
4	臨床統計	RCTデザイン、生存分析	柳生 一自
5	構造方程式モデリング	因子分析、パス解析、共分散構造分析、適合度	本谷 亮
6	マルチレベルモデル		本谷 亮
7	生理実験統計	自律神経、脳波分析と統計	百々 尚美
8	メタ分析		関口 真有
9	質的データ分析	Steps for Coding and Theorization(SCAT)、 テキストマイニング	西郷 達雄
10	質的データ分析	grounded theory approach(GTA)、	野田 昌道
11	ノンパラメトリック分析	Wilcoxonの順位和検定、Kuraskal-Wallis検定、傾向 検定、Cochran-Armitage検定など	金山 裕望
12	行動観察法		金山 裕望
13	因果推論	媒介分析、判別分析、多変量重回帰分析	金澤潤一郎
14	一般化線形モデル	一般化線形モデル、混合モデル、一般化線形混合モデル	金澤潤一郎
15	発達データの分析	縦断データの分析、潜在成長モデル	金澤潤一郎

【授業実施形態】

遠隔授業

授業実施形態は、各学部（研究科）、学校の授業実施方針による

【評価方法】

レポート100%（各単元から出題されているレポート課題のうち自由に選んだ課題を提出してください）

【教科書】

オリジナルの講義資料を用いる。

【学修の準備】

各単元において提供される参考文献や資料については熟読すること。

【ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）との関連】

本科目の内容は、臨床現場において人の尊厳を重んじた科学者・実践家として社会に貢献することが期待できる能力を修得するという臨床心理学専攻博士前期（修士）課程のディプロマ・ポリシーに適合している。

【ICTの活用】

- ・ Google Classroomを利用して資料及び課題等を提示する